

資料提供	
日時	令和7年9月12日
担当者	鳥取県立倉吉東高等学校 主幹教諭 岩間 周二
校長名	三谷 徳彦
電話	0858-22-5205
FAX	0858-22-5206

倉吉東高校海外提携校との共同探究活動並びに国際交流について

本校では、「21世紀をリードする人材、そして主体的な学習者の育成」を学校教育目標に掲げ、国際バカロレア教育の理念を生かした教育活動を全体で展開し、自ら学びを深めながら、世界に通用する論理的思考力や表現力、コミュニケーション能力を身に付け、未来をリードするグローバル人材の育成を目指しています。(鳥取県教育委員会「探究学習重点校」「グローバル人材育成重点校」指定校)

このたび、2年次生探究学習の一環として、バギオ大学附属科学高校（フィリピン）から生徒6名が本校に来校の上、韓国の高校生とともに、ハイブリッド型の共同探究学習を行うこととしましたので資料提供を行います。

1 国際共同探究学習の名称

Asia-Pacific High School Conference (アジアパシフィックハイスクールカンファレンス)

2 目的

日本、フィリピン、韓国の高校生が、地球規模の課題に係る共通テーマについて模擬国連形式で議論し合うことをとおして、グローバル市民としての意識の高揚並びに異文化理解の促進を図るとともに、調査・スピーチ・交渉・協働に係るスキルの向上を図る。

3 期日及び内容

令和7年9月17日（水）歓迎式典、SOTO模擬国連等（会場：本校大会議室）

9月18日（木）合同国際バカロレア系授業（会場：本校図書館）

交流会（鳥取県中部地区（県立美術館、青山剛晶ふるさと館等））

4 参加校

バギオ大学附属科学高校（フィリピン）

安養高等学校（韓国）

※オンライン参加

倉吉東高等学校

5 主な学習活動概要

（1）SOTO模擬国連

テーマ「科学技術（AIを含む）の発展に伴う医療分野における国際共同のあり方」について、3ヶ国の高校生が、模擬国連形式に則って英語で議論します。

※韓国の高校生についてはオンライン参加となります。

（2）合同国際バカロレア系授業

バギオ大学附属科学高校の高校生が本校生徒と一緒に、本校国際バカロレア系の授業を受けます。

（3）交流会

本校海外共同探究チームの生徒が中心となって、バギオ大学附属科学高校の生徒と一緒に鳥取県中部地域の施設や「ふるさと・鳥取」を代表する景勝地等をめぐりながら異文化交流を行います。